

# 新形彫放電加工機“EA-V ADVANCEシリーズ”

塩谷利弘\*

A New Sinker EDM “EA-V ADVANCE Series”

Toshihiro Enya

## 要旨

新制御装置“M700CNC”と新電源“FP80V-A”を搭載した新形彫放電加工機“EA-V ADVANCEシリーズ”として、“EA 8PV / EA12V / EA28V ADVANCE”の3機種を開発し、発売を開始した。主な特長は次のとおりである。

15インチ液晶タッチパネルによって優れた操作性を実現し、様々な加工形状に合わせた最適加工条件検索と簡単プログラミングによって、プログラミング時間の短縮を可能とした。

CAD(Computer Aided Design)/CAM(Computer Aided Manufacturing)で設計された電極と加工ワークの三次元情報を有効活用し、面積認識や放電加工前の切削荒取も考慮した加工条件の最適化を実現した。

Web経由でのシステムソフトウェアのバージョンアップ、最新加工条件の提供、加工ノウハウや保守ガイ

ドサポートを可能とした。

新高性能FP80V-A電源によって、鋼材だけでなく超硬材の加工にも対応、の最適加工条件とともに加工速度向上、電極消耗低減の加工性能を向上した。

省エネルギー電源、クラス最小の設置面積、油量を実現し環境に配慮した仕様とした。

様々な顧客の要求に対応するためにオプションを充実した。従来EA 8PVクラスにはなかった昇降加工槽への対応、より大きなワークを搭載可能とするためにEA28Vに昇降式の特大型加工槽に対応、グラフィット電極の加工性能を向上する新GF2制御、電源を左配置し放電加工機を2台制御する自動化への対応も可能とした。



EA8PV ADVANCE



EA12V ADVANCE



EA28V ADVANCE

## 新形彫放電加工機“EA-V ADVANCEシリーズ”の外観

“EA-V ADVANCEシリーズ”を新規に3機種開発した。ストロークが小さい機種からそれぞれEA8PV, EA12V, EA28V ADVANCEであり、それらの機種本体の外観写真を示す。新制御装置M700CNCを搭載し、操作性向上・3Dデータの有効活用・ネットサービスへの対応を容易にした。新型FP80V電源によって加工性能を向上させ、さらに省スペース化とカバー板金のデザインを一新した。